



令和3年9月7日

【県内初】自治体が運営するコミュニティバスにデジタルサイネージを導入します

見附市では、自治体が運営するコミュニティバスとして県内初となる、モニター型の広告媒体「デジタルサイネージ」を導入します。9/13（月）から運用開始し、企業の有料広告や、新型コロナウイルスのワクチン接種の予約情報などの行政情報を表示します。これまでの紙媒体の車内広告からデジタルサイネージに移行することで、より乗客の目を引きやすく、情報の伝達力・伝達量ともに大きく向上することが見込まれます。

- 設置開始時期 9月13日（月）～
- 設置車両 見附市コミュニティバス全車両（7台）
- その他 企業広告に関しては、現在11社から掲載希望があります。

※取材を希望する報道機関は、下記の問合せ先へご連絡ください



【本件の問合せ先】

企画調整課都市政策室 担当：反町 ☎（0258）62-1700（内線316）

送信枚数 1 枚（この表紙含む）

発行者：見附市役所 企画調整課 秘書広報係 野村（内線303）

☎（0258）62-1700 FAX（0258）63-1006

